

むこう市社協だより

3月号  
平成27年

# 福祉ハレット

ご近所福祉のまち 向日市をめざして

きれいな部屋で、  
心も軽く

昨年11月中旬から年末にかけて「歳末おかたづけ応援隊事業」が実施されました。70歳以上の高齢者世帯をシルバー人材センター会員が訪問し、家具や衣類の整理、家屋の片づけ、簡単な部屋の模様替えなどを行いました。城守スエさん(92)は、20年来使用していたカーペットの張り替えや部屋の電球の掃除を依頼。「きれいな部屋でお正月を迎えると、気持ちが良い」と笑顔を見せていました。





## つながる町へ

～桜台自治会(上植野町)の取り組み～

32世帯約90人が暮らす桜台は、昭和49年に自治会が発足。初代会長を務めた山本洋治さんは、「40年が経った今も、住人同士の絆は強い」と話します。その背景には、時代の変化とともに趣向を変えながら実施してきた多彩な自治会活動があります。

# ボランティアセンターに登録しませんか？

市民の自主的なボランティア活動を支援し、組織的に展開する事を目的とするボランティアセンター。地域で活動するボランティアグループや個人の登録を募集しています。

## できることから始めよう！

ボランティアセンターでは、ボランティア活動を行いたい人と、ボランティアがほしい人との調整や、すでにボランティアを行っている団体の活動支援と相談業務を行っています。登録後は、ボランティアを必要とする福祉施設などからの依頼を紹介する仕組み。現在は、計200人以上が登録し、自分の特技や好きなことを活かした活動をスタートさせています。

ボランティアに興味はあるけれど、どこに相談したらよいかわからない方、活動場所にお困りの方、気軽にお問い合わせください。

▼向日市社協ボランティアセンター電話番号／075-932-1961

ボランティアセンター登録者数	
グループ	20団体
個人	76名 (現在)

活動資金の助成事業の案内(団体のみ)、ボランティアルームの利用、ボランティア情報誌の発行も行っています。



会長 佐野とし子さん

## 先輩ボラさんの声をご紹介！

団体／組の会

代表 西畠 清子さん



高齢者福祉施設や地域サロンでのボランティア活動を中心に、日本の伝統文化を披露しています。個人的に親しんでいた茶道や日本舞踊を、個人ボランティアとして訪れたデイケアセンターで披露したところ、利用者さんに大変喜んでもらったことがあります。それがうれしくて、趣味の仲間と一緒に平成25年に12人に結成しました。最初は様子見だった方も、手を叩いたり、身体を動かすうらに笑顔に。最近では、お付き合いのある三昧祭サークルに話をかけて同じステージに立つなど、みなさん楽しんでもらえる取り組みを模索しているところです。

現在の登録メンバーは男性含め8人。踊りや茶道を行う人、詠歌が得意な盛り上げ役、曲のアレンジで中心になる人など、バラエティ豊かな魅力です。ボランティア初心者でも継続できるよう、それぞれ得意分野を活かした運営を大切にしています。これからも自分たち自分が楽しめながら、利用者さんの「また来でや」を原動力にがんばっていきたいですね。



個人 都志見 横惠さん



自分で教える生き花。奥の深い花の世界をもっと知ろうと、フラーレンジメントで重ねるうち、市民向けの教室始めた。レッスンを重ねるうちに、市民向けに、フラーレンジメントでも何か人とかわいいかを考えるようになりました。そのなかで思うのは、こうした団体を、男性や若い人もっと積極的にかわわれる場にしていきたいです。ボランティア活動への参加や視察研修なども実施。そういうことでは、防災訓練への参加や視察研修なども実施。普段はあまり接点がない団体同士、あるいは団体との交流と繋がる機会をつくりたいです。

私は個人は、要約筆記のボランティアを始めてから20年が経ちました。その間に、高齢者のケアや見守りを行うにボランティア活動の第一歩を踏み出してみませんか？

ボランティア連絡会

会長 佐野とし子さん



### 「福祉とボランティア」 出前教室

本年も障がいやボランティア活動に対する関心をひろめ、理解を深めることを目的に市内の小中学校などを対象に出前教室を行いました。本年は8件の申し込みがありました。



向陽小学校での授業風景

### くらしと仕事の相談窓口を開設しました!

生活や仕事のことで困っていませんか？様々な理由でお困りの方、不安のある方、一人で悩まず、お気軽にご相談ください。一人ひとりの状況に応じた支援を行い、解決に向けてサポートしていきます。ご本人はもちろん、ご家族からのご相談もお受けします。相談は無料となっております。まずは、お電話ください。

- 対象：向日市在住の方
- 相談日：月～金曜日（祝日、年末年始除く）
- 相談時間：午前10時～午後5時
- 場所：向日市福祉会館 2階  
【お問い合わせ】  
地域福祉係 TEL.932-1961

### ～二十歳の思い出風景～ フォトコンテスト 入選作品

向日市の新成人を対象に、「二十歳の思い出深い風景」をテーマにしたフォトコンテストを行いました。

平成27年成人式実行委員会委員が審査を行った結果、下記の3作品が入選しました。

入賞者には賞状と賞品が贈呈されました。おめでとうございました。

#### <最優秀賞>向日市社協会長賞

##### ●「変わらない姿」

氏名 松本 岳史さん

##### コメント

子どもの頃は遊び場として、中学高校では通学路として境内の中を通り、毎日同じ姿を見てきて過ごしてきた。

20年経った今

でも周りは変わるが、この建物だけは変わらない。（撮影場所：北真経寺）



#### <優秀賞>向日市社協賞

##### ●「楽しい勉強を教わった場所」

氏名 富田 真央さん

コメント 久しぶりに皆でそろって先生に会いに行った時の写真です。部屋に入るなり、当時と同じ匂い、机、黒板、おもちゃがあり、とても懐かしくなり、思い出話に花が咲きました。



先生、これからもお体には気を付けて、楽しんでくださいね。（撮影場所：小林義塾）



##### ●「思い出の道」

氏名 朝野 沙希さん

コメント 通学路であり、夏休みも冬休みも部活動で毎日通り、正門を見るとたくさんの思い出が蘇る場所！（撮影場所：西ノ岡中学校前）



### 善意のご寄付 ありがとうございました

（平成26年9月1日～平成27年2月13日）

東向日キリスト教会 様	5,000円
吉井 孝一 様	50,000円
医療法人回生会 様	50,000円
医療法人真生会 様	50,000円
畠中 希歩 沙恵子 様	5,122円
近畿歌謡合同研究会 様	34,813円
京都新聞乙訓販売所連合会	20,000円
匿名（3名）	106,944円

#### \*応募方法

はがき又はFAXに、①回答②氏名③住所④年齢⑤今回号で特に関心があった記事（複数回答可）⑥「福祉パレット」を読まれた感想を書いてお送りください。正解者のなかから抽選で5名に図書カードをプレゼントします。

#### \*締め切り

平成27年4月24日（金）まで必着

#### \*送り先

〒617-0002  
向日市寺戸町西野辺1-7  
向日市福祉会館内 総務係  
FAX.933-4425

平成26年10月号の答え「たぬきが…」 ①狛師の鼻の形 ②車のフロントの大きさ ③バッパーの向き ④たぬきの口の有無 ⑤くまの汗の有無 ⑥うさぎの耳 ⑦きつねの位置

### 7つのまちがい探し

### メーテルリンク「青い鳥」

メーテルリンクはベルギーの詩人・劇作家。「青い鳥」は1908年発表。幸せの青い鳥を探すが結局それは身近な所にあったという物語。1911年ノーベル文学賞受賞

